

議題2（委員会決裁事項（規則第3条第1号））

大阪府立学校条例及び府立高等学校再編整備計画に基づく
令和6年度実施対象校（案）について

標記について、別紙のとおり方針を示し周知を行うことを決定する。その上で、様々な意見を踏まえ、令和6年11月の教育委員会会議において最終決定する。

令和6年8月26日

大阪府教育委員会

1 令和6年度の方針

令和6年度は、募集停止及び普通教育を主とする学科における改編に着手する。

2 募集停止する学校

対象校 (所在地)	募集停止時期
<small>たいしょうはくりょう</small> 大正白稜高校 (大阪市大正区)	令和8年度 入学者募集時
<small>ふくいずみ</small> 福泉高校 (堺市西区)	令和8年度 入学者募集時

3 普通教育を主とする学科の改編

(1) 学際領域に関する学科への改編

対象校 (所在地)	改編時期
<small>かすがおか</small> 春日丘高校 (茨木市)	令和8年度 入学者から

(2) 地域社会に関する学科への改編

対象校 (所在地)	改編時期
<small>さやま</small> 狭山高校 (大阪狭山市)	令和8年度 入学者から

4 対象校の選定理由

(1) 募集停止校の選定

① 大正白稜高校

- ・ **大正白稜高校**は、平成 30 年に大正高校と泉尾高校を統合整備し、「文理・アドバンス」「ライフ・健康」「地域・ビジネス」「IT・クリエイティブ」の 4 つの系列のある総合学科として開校した。

基礎学力向上のため「リーディングスキル育成プログラム」を導入し、読み取る力や考え抜く力を育ててきた。また、校内に「居場所カフェ」を設置する等、教育相談機能の充実を図り、多様な進路実現に向けて、生徒に寄り添った指導に注力してきた。

- ・ 一方、このような学校や関係者の尽力にもかかわらず、中学校卒業生数が減少する中、同校では、平成 31 年度以降 6 年連続して入学を志願する者が定員に満たない状況が続いており、小規模化が進んでいる。

加えて、同校の在籍生徒の主たる居住地の行政区（大正区、西区、西成区、港区、此花区、西淀川区、住之江区、浪速区の合計）における今後の中学校卒業生数が減少傾向にあることから、同校を志願する者の数の改善が見込めない状況となっている。

- ・ 同校の特色ある取組み等の継承については、年度内に公表する。

② 福泉高校

- ・ **福泉高校**は、昭和 58 年に普通科として開校し、平成 23 年には「環境科学コース」と「国際文化コース」を置く普通科専門コース設置校となった。

専門コースでは、「環境科学」や「国際理解」等の特色ある授業を実施するとともに、農業体験や異文化体験などの実習を通じ、主体的に課題を解決しようとする「未来を切り拓く力」を育成してきた。また、学校全体で基礎学力の育成を重視した対話的な授業実践や多様な進路実現のためのキャリア教育及び社会人としての基礎力の育成を行ってきた。

- ・ 一方、このような学校や関係者の尽力にもかかわらず、中学校卒業生数が減少する中、同校では、令和 3 年度以降 4 年連続して入学を志願する者が定員に満たない状況が続いており、小規模化が進んでいる。

加えて、同校の在籍生徒の主たる居住地の行政区（堺市）における今後の中学校卒業生数が減少傾向にあることから、同校を志願する者の数の改善が見込めない状況となっている。

- ・ 同校の特色ある取組み等の継承については、年度内に公表する。

《参考》

1. 入学者数の状況

＜大正白稜高校＞

学科等	選抜結果						創立年	生徒数 (R6)	
		R2	R3	R4	R5	R6			
総合学科	一般選抜	募集定員 (人)	240	240	160	160	160	H30	261
		入学者数 (人)	154	139	137	120	74		
	二次選抜	募集定員 (人)	86	101	23	40	86		
		入学者数 (人)	8	4	3	6	0		
	募集定員に満たない数 (人)		78	97	20	34	86		
	一般選抜倍率		0.64	0.58	0.86	0.75	0.46		

＜福泉高校＞

学科等	選抜結果						創立年	生徒数 (R6)	
		R2	R3	R4	R5	R6			
普通科	一般選抜	募集定員 (人)	240	240	240	240	240	S58	361
		入学者数 (人)	235	151	165	130	143		
	二次選抜	募集定員 (人)	5	89	75	110	97		
		入学者数 (人)	5	7	9	4	3		
	募集定員に満たない数 (人)		-	82	66	106	94		
	一般選抜倍率		0.98	0.63	0.69	0.54	0.60		

2. 今後の中学校卒業生数の見込み

＜大正白稜高校＞

《大正区、西区、西成区、港区、此花区、西淀川区、住之江区、浪速区の合計》

	R6.3	R7.3	R8.3	R9.3	R10.3	R11.3	R12.3	R13.3	R14.3
卒業生数 (人)	4,470	4,320	4,360	4,260	4,340	4,120	4,060	3,980	3,930

＜福泉高校＞

《堺市》

	R6.3	R7.3	R8.3	R9.3	R10.3	R11.3	R12.3	R13.3	R14.3
卒業生数 (人)	6,570	6,480	6,300	6,080	6,020	5,700	5,750	5,630	5,530

※ 学校基本調査（令和5年5月1日現在）による府内公立小・中学校在籍児童・生徒数から推計したもの。

(2) 普通教育を主とする学科の改編

○学際領域に関する学科

- ・ **春日丘高校**は、近隣の大学と連携し、都市計画をテーマとした体験・実習活動や、ユネスコスクールとして防災・減災に係る活動や模擬国連活動など、特色ある取組みを行っている。これらを計画的・持続的な取組みに発展させ、生成 AI 等の情報技術の発展に伴う現代的な諸課題や環境問題など、グローバルな課題等に対応できるよう、大学や国際機関、企業等と連携し、複合的な学問分野や新たな学問領域に即した特色・魅力ある教育活動を行うため、令和8年度入学生から「学際領域に関する学科」への改編を行う。

○地域社会に関する学科

- ・ **狭山高校**は、令和4年度から大阪狭山市と包括連携協定を締結し、市と連携した探究的な取組みを実施するなど、地域と協働した取組みを進めてきた。令和6年度からは文部科学省の「普通科改革支援事業」の指定を受け、コーディネーターを配置するとともに、大阪狭山市や大学、企業等とコンソーシアムを構築し、地域と連携・協働した教育活動を進めている。これらを計画的・持続的な取組みに発展させ、幅広い地域に共通する社会課題をテーマに課題研究を行うなど、大阪狭山市をはじめとする関係機関との連携を深め、実践的で特色・魅力ある教育活動を行うため、令和8年度入学生から「地域社会に関する学科」への改編を行う。